

(主)(な)(記)(事)

- 2面 歯科のページ  
3面 従業員講習会  
4・5面 会員アンケート集計結果  
6面 レセプトかんふあらんす

# 石川保険医新聞

発行所

石川県保険医協会

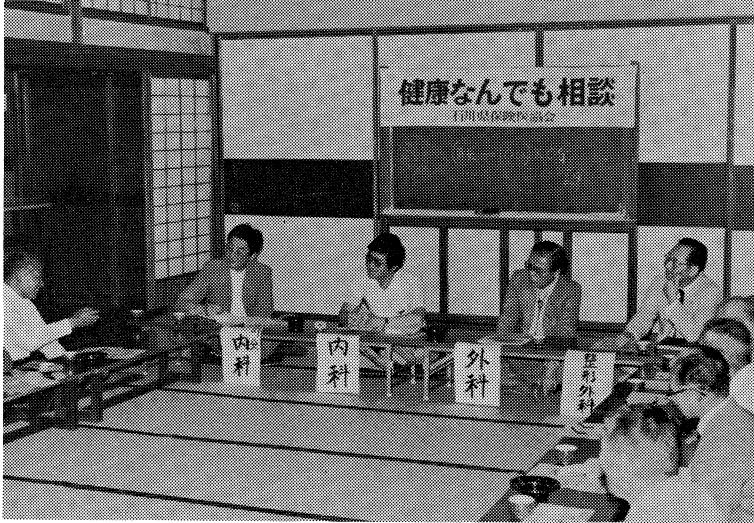
金沢市尾張町1丁目9番11号  
尾張町レジデンス2F(〒920)  
電話 (0762) 22-5373番  
発行人 後藤田博之  
印刷所 ユーアイ印刷  
(会費月額 3,800円)

この結果を見ると、地域住民と密着している大多数の会員が多くの企画の要望として、「最新の医療情勢」を望む声が首位を占めた。

現在、あるいは将来の医療情勢に対する不安・危機感を強く抱いていることが推測されよう。

## 持論

過日、石川県保険医協会が実施した会員の意見アンケートの集計によれば、保険医協会の存在意義、入会動機として「国



小松市医師会正副会長を迎えて、60回目の健康なんでも相談 (6月11日、小松市芦城公民館)

## この意義ある活動、もつと各地での開催を

当出席された高齢者学級長および小松市医師会副会長より感想が寄せられたので紹介します。

小松市医師会副会長 勝木道夫

今年春、小松市医師会執行部が総替わりました。その新執行部による新企画の一につい、地域住民と医師会との積極的コミュニケーションがうたわれ、新理事は一人三テーマあて得意のレパートリーの演題を提出した。

丁度その時、保険医協会の健康なんでも相談が小松で始めて開かれることにな

## 予防の大切さを痛感

芦城校下公民館  
あしる高齢者学級級長 中野定家

質問内容も、「主治医には遠慮があって聞き難いがぜひ知りたかった」という内容のものが多く、平素限られた時間内にたくさんのお患者さんを診察している関

お疲れのところ、ご来場下さった井沢、喜多両先生に、喜んで参加させていた

り、出席依頼があったので、仲井小松市医師会会長と共に、喜んで参加させていた

いた。

名刺に印刷するぐらいである。それとも厚生省はその認定医を認め、それに対する診療報酬も別枠にする

## 会員アンケートにみる 協会存在の意義

歩、環境汚染の進行、疾病構造の変化、医師・歯科医師数の変化、産業資本の医療界への参入などが挙げられよう。ニューメディアがあまねく普及した二十

年で、もつともっと開催すべき責任のあることを痛感しました。

# 「健康なんでも相談」 小松で初めて開催

6月11日

めまぐるしく変化する現代から二十一世紀を展望する場合、医療に關係する事項で、ほぼ確実なものとして、高齢化社会の到来、医学医療技術の急速な進歩、環境汚染の進行、疾病構造の変化、医師・歯科医師数の変化、産業資本の医療界への参入などがある。この在宅ケアの充実が望まれよう。この在宅ケアの中心をなすものは、やはり診療所、中小病院を経営する開業医以外

時代になると、政府、財界、更なる努力と研鑽が必要である。またかも六月より日医の生涯教育制度試行が開始され、開業医にとって今まで以上に資料・情報の入手が必要になった。このように厳しい医療情勢下、保険医協会の存在意義は今後ますます重要なと思われる。

何故ならば、自由な意見交換や迅速・的確な情報提供、日常診療に役立つ講習会の開催等の点で保険医協会が最も適していると思われるからである。協会としても会員の声が反映されるよう、更に努力しなければならない。

金沢では既に六〇回以上も開催された実績があり、ベテランの先生方が司会やオープニングレクチャーをして下さるところで、運営の方にも深い関心を持ったことで、運営も開催されたことだ。運営も開催されたことだ。運営も開催されたことだ。

金沢では既に六〇回以上も開催された実績があり、ベテランの先生方が司会やオープニングレクチャーをして下さるところで、運営も開催されたことだ。運営も開催されたことだ。

金沢では既に六〇回以上も開催された実績があり、ベテランの先生方が司会やオープニングレクチャーをして下さるところで、運営も開催されたことだ。運営も開催されたことだ。

金沢では既に六〇回以上も開催された実績があり、ベテランの先生方が司会やオープニングレクチャーをして下さるところで、運営も開催されたことだ。運営も開催されたことだ。

金沢では既に六〇回以上も開催された実績があり、ベテランの先生方が司会やオープニングレクチャーをして下さるところで、運営も開催されたことだ。運営も開催されたことだ。

金沢では既に六〇回以上も開催された実績があり、ベテランの先生方が司会やオープニングレクチャーをして下さるところで、運営も開催されたことだ。運営も開催されたことだ。

## 医心凡語

設ける学会が多くなってきた。わが国における専門医制度は昭和三十七年に発足した日本昭和六十年までに十七学会が認定制度を設けていると





参加者にモデルになってもらい、リハビリの実技講習をする辛島先生（6月27日、松任市民文化会館）

今年の従業員講習会は、六月二十四日、加賀会館を皮切りに、『脳卒中後遺症のリハビリ』テーマに開催されています。講師には、リハビリテーション加賀八幡温泉病院の理学療法部長・辛島修二先生をお迎えし、リハビリテーションの最新理論と実際についての実技講習です。

会員の従業員はじめ、特別養護老人ホームの職員など、いずれの会場も四十人近くの参加があり、リハビリの意義や歴史についての講義を聞いた後、一時間にわたり実技を学び、熱心にメモをとったり、質問をしたりする姿が目立ちます。

尚、この講習会は県下八会場で行われるもので、六月に開催された三会場での参加者から、それぞれ感想をいただきましたので掲載致します。

# 今年も盛会——

## 県下8会場で開催中

### 従業員 講習会

### 「脳卒中後遺症のリハビリ」

#### 加賀会場

6月24日

### 「リハビリは新たなる人生の出発点」 に感銘

山崎 静子さん



今年の医療従事者のための講習会は六月二十四日、「脳卒中後遺症のリハビリ」というテーマで、リハビリテーション加賀八幡温泉病院の辛島先生を講師にお迎えして行われました。

高齢化社会を迎えるにつれて、今日、脳卒中後遺症による片麻痺で寝たきり老人になり、動くことも話すことになりました。動くとともに話すことの出来ない人、また、リハビリの効果によって障害がありながら、社会復帰が出来たという人など、色々な症例を目にしていました。先生のお話は大変分かりやすくて興味を持って講演会に出席させていただきました。

先生のお話を大変分かりやすく、リハビリという言葉の本来の意味や歴史的な背景についてとか、脳卒中片麻痺によって起るさまざま

な障害と合併症について、また、発作直後の急性期に行う簡単な処置、自分で来る寝返り、座ること、起き上ること、歩行、車椅子への移動、階段の昇降などを、順を追って実技と共に教えていただき、今まで見よう見まねで何気なく行っていた体位交換や関節の運動など、あらためてはつきり知ることが出来、とても勉強になりました。今後このような患者さんの看護にあたつて充分その効果が発揮出来るものと思います。

最初は（書き手は片麻痺しているし、会話をしようと思つても、相手の話している言葉がまったく分からぬいし、一体どうすればいいのだろう）と悩んでいました。実習時間も決まっているし、何もしないで実習が終わるのも意味がないし、で

かから始まった講習会に同僚と出席させていただきました。夜の講習会にもかかわらず、会場の松任文化会館には多数の参加者が訪れた。今回のテーマが身近な問題として、その関心の高さを感じたのです。

6月27日、午後七時から、一人で寝返り、ベッド上の起床、歩行まで出来るようにしてあげたいと思

うかがえました。最後に、遅い時間にもかわらず、熱心に講義してくれた辛島先生、また一生懸命、準備された保険知識の乏しさから手をこまねいているのが現状です。

（小松市 小原内科医院勤務）

私たちが出席したのは、

看護学生の時の実習で、脳卒中の患者さんを受け持たされました。その患者さんは、講演でも話されよううに右片麻痺で失語症もありました。

最初は（書き手は片麻痺しているし、会話をしようと思つても、相手の話している言葉がまったく分からぬいし、一体どうすればいいのだろう）と悩んでいました。でも後悔してしまった。でも後悔しても仕方ないので、今後

6月27日、午後七時から始まった講習会に同僚と出席させていただきました。夜の講習会にもかかわらず、会場の松任文化会館には多数の参加者が訪れた。今回のテーマが身近な問題として、その関心の高さを感じたのです。

最後に、遅い時間にもかわらず、熱心に講義してくれた辛島先生、また一生懸命、準備された保険知識の乏しさから手をこまねいているのが現状です。

（松任市 中島内科医院勤務）

したことです。丁度、健健康な私達が初めてテニスを覚えるように、ギターをひくことを覚えるように、教え方によって、なおいつそその効果をあげることが出来るのではないか。

これからは患者さんの身になって、その人の力になつて協力し、看護していくといつと決意をあらたに致しました。

（加賀市 蓮井病院勤務）

このような講習会に参加することによって、いつも学ぶという心を持ち続けて行きたいくつて思つております。今後とも良い講習会の企画を保険医協会の皆様にお願い致しまして簡単に感想を述べさせていただきました。

どうもありがとうございました。いざまして簡単な感想を述べさせていただきました。

（輪島市農協会館 2階和室）

#### 小松会場

6月25日

### さらに 意欲高まる

川田優美子さん



を分かつてあげられるようになります。だから話をしていました。

麻痺した右腕も筋の緊張がなく、だらりとしていたので、丸めたタオルを握らせて少しでも力が入るようになります。丸めたタオルを握らなければいいなあと毎日練習させていました。

（小松市 小原内科医院勤務）

#### 松任会場

6月27日

### リハビリの必要性を痛感

三浦喜代美さん



の知識と技術を持てたらと思ったからです。しかし医療従事者として患者にも接し、本でも習っていたとは言え、実際に自分の体を使つて片麻痺の状態を体験してみると実に大変で、さ

（松任市 中島内科医院勤務）

### 従業員講習会

### 「脳卒中後遺症のリハビリ」

とき 9月19日(金) 午後7時～午後9時  
ところ 輪島市農協会館 2階和室

とき 9月20日(土) 午後2時～午後4時  
ところ 能都町社会福祉会館 3階和室

受講定員 いずれも40人

お申込み、お問合せは下記まで

石川県保険医協会  
☎0762-22-5373  
輪島鳳至医師会  
☎0768-22-5457

# 会員の意見アンケート・集計結果

## 各部からのコメント

### 総務部から

六月に全会員を対象に行なった会員アンケートの集計がこのほどまとまりましたのでご紹介致します。多くの貴重な意見をこれから協会活動に生かすため、総務部、学術・保険部、機関紙・文化部の立場から、それぞれコメントが提出されましたので合せて掲載致します。

### 総務部から

問一に対するコメント  
今回のアンケートで、入会動機が国民や開業医の将来を真剣に考える姿勢が一位を示したことに大変感激しています。これこそ医協会が最も追い続けていた問題で、すべての活動をこの姿勢を基調に進めて行こうとしているからです。今後はさらに真剣に、より深く協会の理想達成に努力するつもりです。

のは。(重複回)  
ますか。  
なって  
いる  
まあま  
まな  
なって  
いる

問二に対するコメント  
問一と同様に協会の姿勢そのものに沢山の方が賛同して下さいました。複雑多岐にわたる医療・医学の課題が山積して、活動内容も

おのずから多様化してきましたが、基本姿勢は、いついかなる時でも、しっかりと守っていくつもりです。より幅広い医師の社会的責任も今後研究し追求していくねばならないと考えています。

### 学術・保険部から

問一に対するコメント  
医師会、歯科医師会との関係強化については、各々の特徴を十分に生かせるよう互いの関係を築くべきであつてお互いの中に埋没しては何にもなりません。屋上屋に役員で座談会を開くことで、役員で座談会を開くことで、えすべきだと思いますので、役員とさせていただきます。

うでしょうか。  
) に於ける実践  
いて地域ごと  
術の苦心談、  
紙上でご教示  
テーマを決め  
問題、マスク  
が発足しました  
たらご自由にご

問二に対するコメント  
① a b c d e f g h i j  
について、会員の意見の全般に積極的な創意・工夫がうかがわれ、協会に対する期待の大きさが感じられます。この全てを直ちに実行に移すことは困難ですが、まずは順次検討を加えて

実現して行きたい。なお、「カルテ研究会」や「医療ニューメディア研究会」を設けて検討をするので、「医療ニューメディア研究会」を設けて検討をす

めます。  
② a k l m の実地研修、症例検討会、臨床実地研

問三に対するコメント  
厚生・文化活動は地味な活動ですが、協会活動のオフスとして今後さらに会員の皆様に喜んでもらえる企画に取り組む予定です。

感情的な対立はぜひとも避けねばなりません。  
厚生・文化活動は地味な活動ですが、協会活動のオフスとして今後さらに会員の皆様に喜んでもらえる企画に取り組む予定です。

す。

問三に対するコメント  
従来まで、ともすれば敬遠されがちだった、いわゆる医政問題ですが、医療保険制度の改善運動を含めてこれからも自信をもって取り組みたいと考えます。このアンケート結果は非常に大きなバックアップです。

医師会、歯科医師会との関係強化については、各々の特徴を十分に生かせるよう互いの関係を築くべきであつてお互いの中に埋没しては何にもなりません。屋上屋に役員で座談会を開くことで、えすべきと思いますので、役員とさせていただきます。

問四に対するコメント  
③ n m については医療機械実技講習会で扱う。  
④ p q については、「コメ

ト・メディカルのための懇談会シリーズ」で扱う。  
⑤ r については「審査対

談会シリーズ」で扱う。  
⑥ s は保険診療上も、患者管理のためにも是非必要なので「カルテ研究会」を設けて検討をす。

⑦ t は今後重要な分野であるので、「医療ニューメディア研究会」を設けて検討をす

めます。  
記事の深みが足りないについては、単なる事実の報道だけでなく、スペキュレーションを持ったものにして読み易いように計画している。

特に、会員の意見コーナー、医薬品、医療機器、歯科材料などの情報、(6)文化欄の順になつてあります。今まで企画されてるものもありますが

す。

## 問1. 先生の保険医協会への入会動機は(重複回答可)

- 国民医療や開業医の将来を真剣に考える姿勢に賛同したから。 38
- 日常診療に役立つ情報が得られるから。 33
- 休業保障、グループ保険、保険医年金などの共済事業が魅力。 28
- 知人の紹介で。 25
- 患者、住民との対話を重視して医療への理解を広げているから。 13
- 経営、税務対策。 5
- その他。 3
- 医師、歯科医師過剰など将来に不安を感じたから。 2

## 問2. 先生は現在の保険医協会のどのような点に存在意義をお感じでしょうか。(重複回答可)

- 国民医療や開業医の将来を真剣に考える姿勢。 45
- 日常診療に役立つ情報が得られる点。 39
- 開業保険医の実利・実益を守る活動をすすめていること。 39
- 老人保健法改悪反対などの医療保障制度の改善運動を積極的にすすめてきた点。 32
- 患者、住民との対話を重視して、医療への理解を広げている点。 26
- その他。 5

## 問5. 保険医協会の研究会についてお伺いします。

(1) 保険医協会の研究会について、先生はどう思われますか。

- 講演内容により参加する。 50
- 積極的に参加していきたい。 22
- (これらの開業医シリーズ、歯科医科隣接医学懇談会、超音波断層撮影講習会、審査対策研究会、スタッフ講習会等)
- わからない。 4
- 他の研究会で十分であり、協会として開く必要はない。 3
- その他。 3

(2) 先生はどのような研究会を望みますか。ご要望をお書き下さい。

- a. 実地研修・実地にすぐ役立つもの。日常診療に役立つ研究会。
- b. 時には最先端の情報、最新医学の傾向、将来性について。
- c. 新しい検査法、治療法、病気についての情報を正確に知りたい。
- d. 臨床検査。
- e. 日常のありふれた問題。
- f. 臨床に役立つこと、国民医療の将来について。
- g. 特にどんなというより、色々バラエティに富むのが良いと思われる。  
①最新の進歩、②日常の診療にすぐ役立つもの、③日常診療における創意工夫の交換、等。
- h. 開業医にあった研究会、あまり専門的、学術的でない一般的なもの。
- i. 学術的なもの。ただし講演的なものは他でもやっているので講習会的なものが良い。実地に役立つテクニックの習得など。
- j. クラインファハの診療科としては境界領域のこと、全科に共通したこと等に興味がある。医療事故対策(ショック等)の研究会は医学の進歩に応じて何年かに一度はやった方が良い。
- k. 比較的小人数の症例検討会、テーマをきめて地元講師に1時間くらいの講演をしてもらい、その後、懇談する。
- l. 臨床実地症例研究会。

## 問6. 保険医協会へのご要望、ご意見がありましたらご自由にご記入下さい。

内容については紙面の都合で次号に掲載致します。

(編集部)

## 問3. 保険医協会が今後特に力を入れるべきだとお考えのも(答可)

- 老人保健法改悪反対などの医療保障制度の改善運動。
- 診療内容向上の研究会、スタッフ講習会の開催など。
- 診療報酬の引き上げ、寒冷地療養担当手当改善の運動。
- マスコミ対策。
- 経営、税務対策。
- 住民との話し合い、健康なんでも相談などの地域医療活動。
- 医師会、歯科医師会との関係強化。
- 休業保障、グループ保険、保険医年金などの共済事業。
- 石川保険医新聞の充実。
- 厚生・文化活動。
- その他。

## 問4. 石川保険医新聞についてお伺いします。

- 石川保険医新聞は保険医が読むにふさわしい新聞になっています。
- まあまあなっている。 40
- なっている。 31
- なっていない。 0

- m. 著名な人の講演でなく、会員の中からでも実際臨床にば経験談的な症例検討などを主体にしたもの。
- n. ホルター心電図研究会。
- o. 実技指導。
- p. 糖尿病、高血圧、肥満などの患者指導のセミナー。
- q. 従業員教育(医学、ワープロ、パソコン)。
- r. 医政、法律研究会。
- s. カルテの記載の仕方、それも平易な外来カルテからはじめる。
- t. 医院経営の近代化について(パソコンの導入について)
- u. 協会としても各種のデータを集めやすくなるはずです。
- v. 学術講演以外にも文化的講演をして欲しい。
- w. 病診、あるいは診療間の連携の実際。
- x. 患者教育やディケイ等、第一線で今後必要な医療実践家の報告。
- y. 地域医療を改善していくための医療連携の在り方についての研究会が必要に思う。
- z. あまり程度の低いものはやめたほうが良い。高度な技コツ。
- A. 膜原病診断のための検査方法およびその進め方を新聞にいただけませんでしょうか。
- B. グループ学習会や討論参加形式は何か。
- C. 会合場所を金沢ばかりでなく小松でも持ってほしい。
- D. 遠距離でなかなか研究会に出席できなくて残念です。
- E. 講師の先生の話を一方的に聞くのも良いことですが、会員の自由討論も良いと思います。例えば、税、経営対策、時間外診療問題、グループ診療について。

## 問7. 歯科会員の先生にお尋ねします。本年度より歯科部会が、先生は今後、保険医協会に望まれることがあります記入下さい。

- 歯科医師会との関係強化。
- せめて全国平均くらいの積極性を持ってほしい。
- 頑張って下さい。

診療報酬明細書		昭和60年10月分
公費負担者番号	会員番号	受給者番号
公費負担医療の受給者番号		
氏名	(男)① 明・大(女)②	4年生
傷病名	(1)高血圧症 (2) (3) (4) (5)	被取扱機関の所在地及び名称
診察	(1)初診 (2) (3) (4) (5)	診療開始日 (1)60年10月5日 (2) (3) (4) (5)
検査	(1)初回再診算 内科再診 時間外加算 休日加算 深夜夜間加算	診療実日数 (1)3日 (2) (3) (4) (5)
薬物	(1)内服 外用 処方 灌腸 注入 その他	転 治 死 中止
投薬料	(1)内服 外用 処方 灌腸 注入 その他	0 x 1 27 x 14 75 x 1 360 x 1 240 x 1 147 x 1
薬剤料	(1)皮下筋肉内 静脈内 その他	0 x 1 147 x 1
注入料	(1)皮下筋肉内 静脈内 その他	0 x 1 147 x 1
その他	(1)便 吐瀉 尿 その他	0 x 1 147 x 1
合計	1,372	1,372
請求		
決定		

# レセプト かんぶらんす

## 肥満を伴つた 高血圧症の例

### 〔第65例〕 57歳女性の例

A..お久しぶりです。お忙しいですか?

B..イヤイヤ、流感が去るときっぱりです。まったく「風邪医者」ですなあ(笑)。

本日呈示するのは、昨年一

般診査をうけ、それ以後、

当院で高血圧症の治療を続

けられている五十七歳女性

の一般診査を行った月のレ

セプトです。昨年まで会社

なく、結局、保険併用で検

査項目(心電図、眼底、

コレステロール)の他、レ

セプトにあるような項目も

同時に実施しました。

A..老健法の検査項目は少

く、発行の慢性疾患指導マニ

アルなどを使って十分に高

血圧治療の必要性を動機づ

けました。

A..動機づけは大切ですね。

いままでの検査は異常が見

つかっても、そのままのこ

とが多いでしたから。診療

内容については、高血圧の

治療として必要最低限

といつたところでしようか。

A..同感です。本年は老人

の一部負担の強化など老健

チェック、軽度の蛋白尿が

ありますから腎機能検査も

今後必要と考えます。

B..そのつもりでいます。

A..一般診査についてのご

意見は?

B..受診率は上がらず、や

り行き詰まり傾向があるの

ではないでしょうか。しか

し、ヘルス事業は開業医活

性化の鍵ともいえますので

力を入れていきたい。さ

らに受診者の指導区分で要指

導、要観察にすると医療機

関の手から離れ、行政側、

保健所が管理することにな

る。その後どうなったかわ

からない。自治体、開業医

が連絡をとりつつ、受診者

をフォローするシステムを

確立する必要性を感じます。

この点、保険医協会が強力

にイニシアティブをとつて

ます。

この点、保険医協会が強力

にイニシアティブをとつて



わが  
家族  
中島 真先生一家

- 松任市茶屋町119番地

中島内科医院

休日は四つの水槽の掃除で大変らしく、最近は熱帯魚飼育から卒業しつつあるようです。

長女・未来（小学二年）。内弁慶。はしゃぎすぎることもあります。でも、口数が少なくなりつつある長男にかわり、家中を明るくしてくれます。

次男・恵（幼稚園年長組）。長男と遊ぶには年齢が離れすぎ、いつも長女と遊ぶせいか、外でも女の子が大好き。

私は長唄・三味線を少々、今「驚娘」に挑戦中。

主人は日中、暇があれば庭の草むしり。その割にはどこをきれいにしたのかわかりません。休日はテレビの前でゴロゴロ。運動不足解消にとテニスを進めますが、なかなか動いてくれません。料理番組が大好きなくいしんぼう屋さん。ワンパターンの私の料理にあきると、「おいしいものが食べたい」と料理の本を見ながら自分で作る時があります。オーディオマニア。部室に屏風のような変ったスピーカーが四本、所狭しと並んでいます。繊細な音の魅力がわからない大蔵大臣の私としては、「また買うゾ」の言葉に頭を痛めます。

私は子供達とテレビマンガの主題歌を聞いて楽しんでいますが、クラッシャーの音楽が鳴りだすと子供達はスゴスゴ逃げていきます。

ノスダ  
力士  
ロッコ、モコ、どなど  
思い出華かな  
いノスドファ  
サブラ）。人  
業の中  
ク寺院  
集め、  
ド、人  
中心は  
五、六  
を割く  
である。  
リ族は  
かもし  
コの人  
めると  
かさを  
版部会だ  
題、  
本年  
ため、  
大阪チ  
今後  
年度  
載企  
催され  
。 いま  
アン  
紙協

が大阪なご  
都に当る先  
パ）と市場  
に二分さ  
前者に属す  
かな坂の街  
に集つて業  
狭隘と汚臭  
王宮や、  
車



（昭和）船で渡  
（保團）た読者  
（木）16日（  
（公議）8月1  
ます。  
外務のお  
看も目語を  
息すないが二  
護婦参の意見  
つて行つたと  
一との（保團  
砂漠にて……あーらくだ、と粟野先生

保団連出版部会だより

やわらかさを大切に  
魅力ある内容で

「月刊保団連」の誌面の改善と充実をはかるため、六月二十九日(日)、新大阪チサンホテルで一九八六年度第一回出版部会が開催されました(十五人出席)。

題、②既刊号の反省（主に本年一～六月号まで）、③今後の企画立案、特集、連載企画などについて話し合いました。

い本だけでとどまらず、重  
氣をもつて話題性のある内  
容を、読者側に立つて編集  
する必要があるのでない  
か。」との講評。

## 事務局休 盆休み8月14日(一) 局が休務となり

務のお知らせ  
議8月1日(金)～2日(土)  
木～16日(土)の間、事務  
ます。

## 事務局休務のお知らせ

北信越事務局会議 8月1日(金)～2日(土)  
盆休み 8月14日(木)～16日(土)の間、事務

会員の先生方ははご迷惑をおかけしますが、ご了承下さい。



フェイズ（モロッコの村）へ行く途中の  
砂漠にて……あーらくだ、と堀野先生

(昭和六十一年五月  
栗野利雄 記)



## 石川の 夏まつり

珠洲市  
珠洲まつり  
8月5日~8日

五日は前夜祭、六日は大きな松明を中心に輪になつて「ちよんがり節」の唄と踊りが——。七日は見付海岸中心に、キリコが海中にかづき込まれて乱舞。八日の夜は外浦・馬縄で「砂取節」の唄と踊り、獅子舞、太鼓打競技、とうろう流しなど盛り沢山。ちよんがり節は古く農家の庭先で踊り唄われたもので、嫁さがしの場としててきわめた。砂取節は、遠く慶長元年に始まつた揚浜塩田の労働歌で、素朴で力強い民謡だ。

(写真提供：珠洲市商工観光課)

# お訪ね します

高野道夫  
先生の巻

金沢市野町3丁目2の33  
高野医院

## 再発するケースには 全身的なケアを重視

今月は、野町で皮膚・泌尿器科を開業している高野道夫先生をご紹介します。

高野先生は、昭和四十九年岩手医科大学卒業後、

岩手医科大学医学部皮膚科教室に入局され、五十八年三月、当地にて開業されました。

最初に開業の動機をお尋ねしますと、先生は、とくに開業を考えていた訳ではなく、現在の医院の近くにおいでた父親が亡くなつたために講師の職をすこし急拠開業に踏み切った、との

ことでした。皮膚・泌尿器科で開業したのも父親のあとを受け継いだもので、本當は大学で皮膚科学の勉強を続け、教授を目指したかったのだと云われました。

開業のご苦労について、

医療関係でのやりがいを感じているし、それなりの苦労は覚悟のうえですが、今まで女性を使った経験が浅いため、労務問題ではどいが感じられることがあります。経営面では借金の

ことでした。経営面では借金の

ことでした。絏営面では借金の

ことでした。絏営面では借金の